

南会津★ PRIDE

～町のがんばる企業紹介～



シリーズ10

久米工業株式会社



自然と調和 人と自然に優しい街づくり

●私たちの会社は、こんな仕事をしています

近年の福島県は、東日本大震災、平成23年新潟・福島豪雨、平成26年豪雪、平成27年関東・東北豪雨と、立て続けに大きな自然災害に見舞われました。そんな中、災害発生直後から道路・河川のパトロールや破損箇所の補修を、私たち建設業者が行っているのをご存知でしょうか。

普段何気なく通っている道路ですが、地域の暮らしや医療を支える「命の道」です。当社では護岸工事、道路工事、維持補修工事、除雪作業などを行っています。全社員「地域、社会、そして家族のために誇りを持って仕事をする」そんな意識を持って仕事をする企業をめざしています。

その他、全国パラボラ工法協会※や(旧)日本下水管路管理業協会などの新技術を、積極的に取り入れています。

●会社の主な施工実績・受賞歴

【施工実績】 桧沢川災害復旧関連工事、びわのかげ運動公園遊具改修工事、会津高原だいくらスキー場関連工事、農業基盤水路新設工事など

【受賞歴】 平成30年度福島県優良建設工事表彰
(桧沢川河川災害復旧助成工事(護岸工))

●会社のPRIDE(誇り)は！

我が社のプライドは、社訓にも掲げる「地域のためを思って仕事をする」という意識です。

建設業というのは、暗いイメージを持たれがちな業種ですが、地域の暮らしや医療を支える大事な仕事だと、全社員が意識して仕事をしています。

また、将来の建設業界を担う技術者育成にも力を入れており、社員のスキルアップにつながる講習会などへの参加、各種資格試験や免許取得に対して、全面的にサポートしています。

【パラボラ工法とは】

マンホール鉄蓋および周辺舗装の修繕工法で、小型の切断機で鉄蓋の周囲の舗装を円形球面状に切断できるのが特徴。騒音・振動の発生源となる破碎作業や転圧作業が少なく、短時間での修繕が可能。



びわのかげ運動公園の遊具改修工事



除雪作業 (国道400号)



銀竜橋撤去工事 (中山峠)



桧沢川河川災害復旧助成工事 (護岸工)

※平成30年度福島県優良建設工事表彰受賞

【会社概要】

- ◆代表取締役：渡部 雅孝 ◆設立：1968年（昭和43年）3月1日 ◆住所：南会津町永田字大道上326
- ◆TEL：0241(62)1182 ◆従業員数：33人（男33人） ◆URL：<http://www.uyou.gr.jp/kume-kogyo/>